

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
産学連携事業にかかる常勤職員(任期付)の募集

科学技術振興機構(JST)は、知の創出から研究成果の社会還元とその基盤整備を担うのが国の中核機関であり、イノベーションの創造を推進しています。JSTでは、新たに産学連携事業の業務を担う常勤職員(任期付)を募集します。

職名	主任調査員 ※必ずしも調査を主たる業務とするものではありません(具体的な職務内容は下欄をご参照)
職務内容	(1)研究成果最速展開支援プログラム(A-STEP)に関する業務。 本業務は事務・企画・調整・調査等であり、研究職や技術職ではありません。 ①研究課題の公募・選考に関する業務(関係機関との調整、資料作成など) ②採択研究課題の進捗管理(研究開発の進捗管理、契約締結、予算管理など) ③評価委員会などの(オンライン/リアル)会議の準備、開催に関する業務 ④大学等の研究者に対する大学兼務・技術と企業ニーズのマッチング支援 ⑤応募申請に関する機構外からの問い合わせ、相談への対応 ⑥JST内外の他事業部署との情報共有や調整業務、担当する研究分野の情報収集 ⑦共通業務(データ管理、資料作成など) (2)その他JSTが特に必要と認める業務
応募資格(要件)	(1)大卒以上で研究開発の経験を有する技術系の人。その上で特に以下の要件を満たすこと。(希望する技術分野を①(a)(b)(c)の中から選択して応募書類に記載して下さい) ①以下の(a)~(c)いずれかにおいて専門性を有すること。 (a)ICT・電子デバイス 半導体/電子/IoT/M2M/センサー/高速通信/ビッグデータ/AI/深層学習/ロボット/ADAS、併せてこれらの技術を実現するキーデバイス全般 (b)機能材料 有機無機化学材料/自己組織化材料/界面制御材料/新規ナノデバイス材料/ナノ複合材料/新規触媒/新規反応場/分離・精製技術/環境低負荷材料等。 (c)アグリ・バイオ バイオリアクター/分子育種/農芸化学/食品科学/畜産・水産科学/生化学物質・薬品製造/分析・計測技術等。 ②上記専門分野において研究開発、または研究開発プロジェクトの遂行を有する。 ③上記専門分野以外にも広く科学技術に関して興味・関心、学び続ける意欲を有する。 ④協調性があること ⑤日本の科学技術研究の裏舞台を支えるという仕事に興味と誇りを持って自主的・率先的に取り組める方 (2)機構内の関係部署と緊密な連携を取りチームメンバーと協働しながら、機構外の多様な立場、バックグラウンドを持つ利害関係者(企業の研究者、大学・研究機関の研究者、コーディネータ、事務担当者など)と円滑に業務が行えること、対人調整をいとわないこと。(特に研究者等との調整経験があれば望ましい。) (3)オンライン会議、一般的なOA操作(電子メール操作やMicrosoft Word/Excel/PowerPointなど)経験があり、業務遂行上支障がないこと。
任期	◆半年度契約 ※但し、2021年10月2日～翌年3月31日に雇用開始の者の初回契約期間は雇入日～2022年9月30日までとし、その後更新する場合は半年単位での契約とする。 ◆次年度以降の契約更新については、人事評価等によりJSTが必要と判断した場合に限り可能。 ◆更新回数は4回を限度とする。 ※但し、事業年度中に65歳に達する時は、更新回数に関わらず当該事業年度末日をもって雇用契約を終了とする。 事業の改廃、国における予算の状況その他の事情により、契約更新を行わない場合がある。 ※専門的業務に従事する限定正職員(60歳定年)への内部登用制度あり(受験資格及び内部試験あり)
試用期間	3ヶ月
勤務地	JST東京本部別館(東京都千代田区五番町)
勤務時間	勤務時間 選択制…上司と調整の上、個人が選択 (1)8:30～17:00 (2)9:00～17:30 (3)9:30～18:00 ※いずれの場合も休憩時間は12:00～13:00 ※時間外労働有
休日休暇	完全週休2日制(土・日)、祝日、年末年始、創立記念日、夏期休暇、年次休暇(最大20日)、特別休暇 等
福利厚生・社内制度	・育児休業・育児時短制度、介護休業・介護時短制度等(適用要件あり) ・共済会制度(任意加入)、厚生施設の利用、サークル活動の補助、各種給付、福利厚生パッケージサービスなど ・屋内の受動喫煙対策あり
処遇	◆年度末年齢60歳以下の場合は月給制、年度末年齢61歳以上の場合は年俸制により支給 【月給制の場合】 基本給 27万円～32万円程度 役職手当 4万円～5万円程度 賞与 有 昇給 有 【年俸制の場合】 基本給(月額) 45万円～50万円程度 賞与 無 昇給 無 ◆通勤手当はJSTの規定に基づき別途支給 ◆健康保険(科学技術健康保険組合)、厚生年金保険、科学技術企業年金基金、雇用保険、労働者災害補償保険加入 ※その他労働条件の詳細は別途面接時(書類選考通過者)に説明します。
着任時期	2021年10月1日以降(応相談) ※採用された場合は業務の必要性に応じて、緊急事態宣言中でも出勤を命じることがございます
採用予定数	若干名
選考方法	1. 書類選考 2. 面接 ※書類選考通過者のみ、面接の日程について連絡します。 ※面接はオンラインにて実施することがあります。(インターネット環境が用意できない方は、応募時にご相談ください) ※面接(対面式)を実施する場合は指定の日に来社のこと(新型コロナウイルス感染症予防対策対応により遅くなる場合がございます) ※選考内容に関する質問、問合せ等は不可 ※採否の決定はメール等により個別に連絡
応募方法	提出用パス(アドレス)をお知らせいたしますので、下記の【問い合わせ先】まで事前にご連絡ください。(E-mailでの直接応募は不可)
提出書類	1. 履歴書(様式指定、写真添付のこと) 様式はこちらからダウンロードください。 https://www.jst.go.jp/saiyou/resume.docx 2. 職務経歴書(様式自由) ※応募資格(要件)①②③の(a)(b)(c)の中から希望する分野を記載してください。 ※提出書類は返却しませんのでご了承ください。 ※応募に際して提供された個人情報に関しては選考目的以外には使用しません。
応募期限	随時 (随時選考し、適任者が決まり次第締め切ります。)
募集者、書類提出先及び問合せ先	【募集者】 国立研究開発法人科学技術振興機構 【書類提出先】 JSTが指定するパス(アドレス)宛送付 【問合せ先】 国立研究開発法人科学技術振興機構 産学連携展開部 担当:井上・星 TEL:03-5214-8994 E-mail: a-step<AT>jst.go.jp (※<AT>を@に変更願います。)
備考	1. 本書に記載のない労働条件詳細については、面接時(書類選考通過者)にご説明します。 2. 採用決定し、JSTが直接雇用するに当たっては、以下の提出が条件となります。 ・緊急連絡先(届出書ご本人以外2名以上の連絡先) ・個人番号(扶養家族を含む) ・在留カードのコピー※外国籍の方のみ現在の在留資格、期間の確認のためご提出ください。 3. 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、時差出勤や在宅勤務が認められる場合があります。 ※1 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条に定めるもの(マイナンバー)。マイナンバーの収集は採用後、機構委託先により行います。